

---

# 異世界へおくられた俺

チョコチップ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

異世界へおくられた俺

### 【NZコード】

N3094N

### 【作者名】

チヨコチップ

### 【あらすじ】

あることがきっかけで突然、異世界におくられた玲人。チートな力を手に入れた玲人が冒険に出る。

## 三の前の少女（前書き）

初投稿です。ぐたくだかもしけませんがよろしくお願ひします。

## 田の前の少女

「君、だれ？」

俺の目の前にはちつちやな女の子が立っている。

「私は神だよ。」

「…君、ちょっと病院行つたほうがいいんじゃない？」

「し、失礼な！私は正常だ！」

「正常ならなんで俺の家にいる？明らかに不法侵入だろ。」

「だから私は神だつて言つてるでしょーー！」

「『かみ』つて名前なんだね。じゃあお家の人に迎えに来てもらつから電話番号を教えて。」

「だーかーら！私は『神』だつてー！それと子ども扱いするなーー！」

「…じゃあ証明してよ。」

「いいわよーじゃあ、あなたを異世界におくつてあげるー。」

「あのわ…見栄張らなくて…」

「見栄なんて張つてないー！私をバカにしたこと後悔しないー。」

すると、女の子（自称、神）は俺に掌を向けて何かを呟きだした。

すると、俺の中心にゲームで出て来るよつた魔法陣（？）が出現し…

「うひひひひひと待てーまさかホントに…」

「ふふふ。自分の失態を向こうの世界で後悔しなさいー！」

すると突然、穴が開き

…穴？

「うわあああああーーー！」

俺は落ちていった。上を向くと神がアッカンベーしている。

「覚えてるーーー！」

俺は悪役の台詞を叫びながら奥深くへと吸い込まれるよつて消えていった。

### IIIの前の少女（後書き）

誤字・脱字、感想などがあれば遠慮なくコメントして下さい。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3094n/>

---

異世界へおくられた俺

2010年10月22日00時58分発行